令和５年４月６日発行
校　報　　６０７号
（みどりの風　１５０号）
練馬区立関町北小学校

みどりの風

ご入学・ご進級おめでとうございます

校長　吉川　文章

「心を開き、夢を育てる」の経営理念を礎に、学校をさらに前に進める

本校校長3年目となる吉川文章です。今年度も、前大野泰弘校長先生をはじめとする歴代の校長先生方や教職員の方々、何より、保護者地域の皆様が築かれた歴史と伝統を継承するとともに学校をさらに前へと進めてまいります。

3月24日、卒業生が誇りと自覚をもって式に臨み、堂々とした態度で巣立っていきました。一年間、関北の最高学年として、「体育フェスティバル」や「音楽会」などの行事やふだんの学校生活を引っ張ってくれた最高学年のリーダーシップに思いをはせ、胸が熱くなりました。この3年、数々の制限を、むしろ「成長の絶好の機会」として、ポジティブに前を向くことを学校の合言葉に教育活動を進めてきた集大成の儀式となりました。このような節目の行事が実施できましたのも、関北をお支えくださった保護者の皆様、地域の皆様のおかげと心から感謝申し上げます。

昨年度は、コロナが収束に向かう中で、少しずつ日常が戻ってまいりました。地域の行事も「関北縁日」や「ボロ市」をはじめ、復活に至りましたこと「何より」と嬉しく思います。学校評議員の皆様、町会の皆様、歴代PTA会長様など地域の皆様ともお会いする機会も増えました。皆様との交流を通して「子供たちを愛し子と慈しむ」地域の教育力の高さを改めて実感する1年でした。今年度は、新校舎落成行事（11月1日・2日）に向けた各種の取り組みを節目として、学校をさらに地域に開いていけたらと願っております。

さて、本日の入学式と始業式を迎えた子どもたち。保護者の皆様には、お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。心よりお慶びを申し上げます。今日は、笑顔いっぱいの1年生109名と6名の転入生を迎えて、全19学級、全校児童598名〔4月6日現在〕の子どもたちと共に、関町北小学校の新たな1年をスタートすることができました。

今年度は、校庭の改修工事により、4月から8月まで、校庭の使用が出来ません。登校に際しても、しばらくは北門のみとなります。当面は、多くの制限を余儀なくされる教育活動となります。しかし、こういった機会をむしろ成長の絶好の機会と捉え、教職員一丸前を向いて教育活動に当たる所存です。「私たちは、高学年として、あのコロナを仲間や先生たちと共に乗り越えたのだ」と胸を張って巣立っていった卒業生のように、ポジティブな姿勢で子供たちに関わってまいります。

校長として、皆様の大切な「愛し子」であるお子様をお預かりするにあたって、その基本的な方針である「心を開く・共に生きる〔教育目標〕・夢を育てる」という思いは今年度も貫いてまいります。学習指導要領の趣旨や昨年度の保護者の皆様から寄せられたご意見などを踏まえ、よりよい学校像をめざしてまいりたいと考えております。

＜めざす学校像＞
○主体的に学び続ける児童を育てる学校〔知育〕
○温かい心や言葉が日々通い合う学校　〔徳育〕
○心身を鍛えながら互いに高め合う学校〔体育〕

この学校像に迫るため、例年通り、次の6つの柱を立て、教職員の叡智を結集し、子どもたちの生命・健康・安全・安心を最優先に考え、保護者や地域の皆様のお力をお借りしながら創意工夫してまいりたいと考えております。

＜学校経営の6つの柱＞
◇開かれた関北　－　連携を深め、子どもたちの夢を育むために　－
◇共生の関北　－　豊かな心と絆を育むために　－
◇学びの関北　－　学び方や学ぶ楽しさを体得するために　－
◇健康安全の関北　－　心にたくましさや安心感を育むために　－
◇環境の関北　－　心が潤い、温かさを感じるために　－

何卒、ご理解、ご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。
なお、学校ホームページには、今年度の学校経営計画を随時掲載してまいります。